

④ 防火 管理者選任（解任）届出書
防災

①令和5年 4月 1日

②一宮市消防長殿

③管理権原者

住所 一宮市緑1丁目1番10号

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

〇〇株式会社

氏名 代表取締役 消防 太郎

電話番号 0586-72-1243

④下記のとおり、
防火 管理者を選任（解任）したので届け出ます。
防災
 記

防火 対象物 又は 建築物 その他の 工作物	⑤所在地	一宮市緑1丁目1番10号		電話 (0586) 72-1243		
	⑥名称	一宮消防ビル				
	⑦管理権原者	<input type="checkbox"/> 単一権原	<input checked="" type="checkbox"/> 複数権原	⑧複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	〇〇店	
	⑨用途※1	物販店	令別表第1※1	(4)項	⑩収容人員※1	50名
	⑪種別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種				
	区分	名称		令別表第1	収容人員	
	⑫令第2条を適用するもの※2			()項		
⑬令第3条第3項を適用するもの※2			()項			
防火・ 防災 管理者 選任 資格	⑭氏名(フリガナ)	消防 一郎 (ショウボウ イチロウ)				
	⑮住所	一宮市本町2丁目5-6				
	⑯選任年月日	令和5年 4月 1日				
	⑰職務上の地位	店長				
	講習	⑱種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)		<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)	
		⑲講習機関	一宮市消防本部			
		⑳修了年月日	令和4年12月10日		年 月 日	
	⑳その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第()号()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号		
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第()号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号		
	解任	㉑氏名	消防 次郎			
㉒解任年月日		令和5年 4月 1日				
㉓解任理由		人事異動のため				
㉔その他必要事項						
受付欄※3	経過欄※3					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。

4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものについては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものについては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。

5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。

6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものについてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。

7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。

8 ※3欄は、記入しないこと。

防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領

項目	記入内容	
①年月日	届出書の提出年月日を記入します。	
②宛先	一宮市消防長宛になります。	
③管理権原者	当該防火対象物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 (法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職と氏名を記入し、個人企業の場合は、住所登録をしている住所を記入します。)	
④届出内容	該当する□印に✓を記入します。	
防火対象物 又は建築物 その他の 工作物	⑤所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。
	⑥名称	「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」、又は「〇〇ビル」等、当該防火対象物の名称を記入します。
	⑦管理権原者	当該防火対象物について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」、分かれている場合は、「複数権原」の□印に✓を記入します。
	⑧複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑦で「複数権原」の□印に✓を記入した場合は、管理権原に属する部分(テナント等)の名称を記入します。
	⑨用途・令別表第1	当該防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。ただし、⑦で「複数権原」の□印に✓を記入した場合は、管理権原に属する部分(テナント等)の用途区分及び項区分を記入します。
	⑩収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により、算定した当該防火対象物全体の収容人員を記入します。ただし、⑦で「複数権原」の□印に✓を記入した場合は、管理権原に属する部分(テナント等)の収容人員を記入します。
	⑪種別	消防法施行令第3条の防火対象物の区分に応じ、該当の□印に✓を記入します。
	⑫※消防法施行令第2条を適用するもの	同一敷地内に同一管理権原の建物が2以上ある場合、各棟ごとの名称、令別表第1に掲げる項及び収容人員を記入します。 棟が多く、この欄に書ききれない場合は適宜用紙を添付して記入します。
	⑬※消防法施行令第3条第3項を適用するもの	甲種防火対象物のテナントで、収容人員が特定用途30人未満、非特定用途50人未満の場合で、乙種防火管理者を選任する際に、事業所ごとの名称、令別表第1に掲げる項及び収容人員を記入します。 事業所が多く、この欄に書ききれない場合は適宜用紙を添付して記入します。
防火・防災 管理者	⑭氏名・生年月日	防火（防災）管理者となる者の氏名（フリガナ）を記入します。
	⑮住所	防火（防災）管理者となる者の住所を記入します。
	⑯選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火（防災）管理者として、指名選任された年月日を記入します。
	⑰職務上の地位	防火（防災）管理者として、選任された者の組織上の地位を記入します。 (総務課長、店長、支店長 等)
	⑱種別	受講した防火（防災）管理講習の種別に該当する□印に✓を記入します。
	⑲講習機関	受講した防火（防災）管理講習の講習機関名を記入します。(一宮市消防本部、名古屋市消防局、日本防火・防災協会 等)
	⑳修了年月日	受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。
	㉑その他	講習修了以外の資格で選任する場合の根拠法令及び資格内容を記入します。(規則第2条第1号安全管理者 等)
	㉒氏名	防火（防災）管理者を解任される者の氏名を記入します。
	㉓解任年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火（防災）管理者を解任された年月日を記入します。
㉔解任理由	具体的に記入します。(人事異動、転勤、退職 等)	
㉕その他必要事項	防火・防災管理業務の外部委託を行う場合は、管理的又は監督的地位の方がいずれもが防火管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入します。	